



公益社団法人
日本助産師会
Japanese Midwives
Association
共同製作



Design Your Voice
Hakuzo

ともいる

ペリネイタルロスの悲しみに寄り添う
赤ちゃんのための棺と衣服のセットです。



日本の医療は大きく進歩し、2017年の新生児死亡率は0.09%で、1955年の0.39%と比べると8割近く減少しています。しかし毎年尊い命が失われていることは忘れてはなりません。

(※新生児死亡率：厚生労働省「平成29年(2017年)人口動態統計」より)

思いがけず赤ちゃんを亡くされたご家族、ご親族の悲しみは測り知れないものがあります。その悲しみに少しでも寄り添い、和らげるお手伝いができないかという想いから、日本助産師会様とともに考え、形にしたものが、赤ちゃん用の棺と衣服をセットにした『ともいる』です。

お別れの場にふさわしい棺や衣服を赤ちゃんに着せてあげることで、ご家族の心を少しでも癒し、何より儚くもこの世を去られる赤ちゃんが安らかに眠ることができるよう、『ともいる』が少しでもお役に立つことができればと思っております。

GOOD DESIGN AWARD 2019年度受賞

『ともいる』が、子供を亡くした親御さんへの想い、ケアにあたる医療従事者の想い、さらには環境にまで配慮し、商品に込めた想いが、社会的に意義があるものとして商品コンセプトが高く評価され、この度、2019年度グッドデザイン賞をいただくことができました。

【グッドデザイン賞審査委員による評価コメント】

これまでの状況を把握し、紙箱などに入れられていたことに心を痛めた人たちの声を聞き、それを改善するための取り組み。助産師などお返しする側の気持ちと、親などの受け取る側の気持ちに寄り添うデザインになっている。現場に関わる人でなければ気づくことが難しい課題に取り組むデザインとして評価できる。

日本助産師会様をはじめ、各企業様とのコラボレーションがあって、今回グッドデザイン賞をいただくことができましたと考えております。今後とも、各団体様・企業様と協力し合い、世の中をより良くする社会貢献に、引き続き取り組んで参りたいと思います。

『ともいる』共同製作に関するインタビュー

公益社団法人日本助産師会 前会長

山本 詩子 さん

2017年、日本助産師会に就任された山本詩子 前会長。今回、『ともいる』を共同製作するまでの経緯や想い、グッドデザイン賞の受賞に関するお話をうかがいました。

グッドデザイン賞受賞のご感想について

たくさんの思いから発案された「ともいる」が、グッドデザイン賞を受賞したことを大変嬉しく思います。子供を亡くされた親御さんへの想い、ケアにあたる医療従事者の想い、さらには環境にまで配慮され、企業の想いを込めた物語は、大きな社会貢献につながっていくものと思います。

新しい取り組みに挑戦する企業の前向きな姿勢と、意欲に後押しされながら、何度も何度も試作を繰り返した結果のグッドデザイン賞に、心からの感謝と称賛を送りたいと思います。おめでとうございます。日本助産師会と企業との共同製作製品では、受賞第一号になります。またこの受賞を受け、コラボレーション研修などの企画もできれば良いですね。

『ともいる』の共同製作に至った経緯

日本助産師会では、より良い周産期医療を目指して各企業の商品や取り組みに対し、監修・アドバイスするという役割があります。

周産期医療現場で必要と感じていることを話し合っているうちに「小さな赤ちゃんの死」「棺」などの話題があがり、「ともいる」を作る取り組みが始まりました。

「ともいる」に対する想い

臨床現場では、助産師が早産や死産に立ち会うことも珍しくございません。産婦さんやご家族の悲しみは大変深いのですが、同様に助産師も大きな悲しみと無力さを感じており、その気持ちから立ち直れない助産師もいます。ある助産師は、尊厳ある命を黒い袋に入れられ、葬儀社の方が持ち帰る様子を見て、心に大きな痛手を受けました。成熟児を納める大きい棺はありますが、小さな棺はなかなか手に入らず、病院にもございません。そのため、空き箱を代用し、ガーゼなどで敷物や小さな産着を作り、周りをお花で飾るなどして、ご家族との対面のお場をお作りしています。少しでもお悔やみの気持ちを形にするために助産師たちも心を尽くしてくれますが、病院に保管できる小さな棺がなく、いつも切ない思いを感じておりました。



病院内に折り畳みのできる小さな棺があれば、お別れの場面をきちんと整えることができるので、「こんなものがあれば」という助産師達の想いから生まれたものなのです。

ペリネイタルロスに対し、日本助産師会で行っている取り組みについて

日本助産師会の取り組みは元より、各県で助産師向けのペリネイタルロスにおけるグリーフケア研修会が、様々なところで開催されております。望ましいケアと望ましくないケアの要点、コミュニケーション技術などを学び、母親や家族の想いに寄り添います。

胎児や新生児期の死は、時期にかかわらず、最悪の喪失感につながります。母親は、胎児の存在を認めた時から強い絆と想いを持ち、産み月を待ち望みますが、早産や死産を経験した母親の罪悪感と後悔は、一言で言い表せないほど悲しい辛い時期を過ごすこととなります。助産師たちがグリーフケア技術を上げ、産婦さんやご家族の想いに寄り添うことができるように、助産師養成の現場や、様々な場所での研修が続けられております。



ペリネイタルロスに対し、日本助産師会で今後行っていきたいこと

グリーフケアに関する研修は増えてきておりますが、助産師の多くはグリーフケアについての教育が希薄であり、卒後教育を含め、臨床心理士や多職種とも連携し、助産師のスキルアップが必要と思います。本会に限らず、多団体で実施するペリネイタルロスの研修会やワークショップなどの研修も紹介し取り組んでいくと思います。

「ともいる」名前の由来

「ともいる」の名前には、「尊い命が亡くなっても、ずっと心の中に、ともにいる」という意味が込められています。



(大)

棺サイズ：400mm×210mm×140mm



(中)

棺サイズ：300mm×180mm×120mm

ともいる梱包内容



組み立て後の箱

【ともいる部材一覧】

部 材 名	入 数
①側板	2 枚
②底板	1 枚
③天板	1 枚
④内壁板 (紙製布貼り)	1 枚
⑤バンド	1 個
⑥クッションシート (約 10mm 厚)	1 枚
⑦吸水シート (約 5mm 厚)	1 枚
⑧止めバンド	1 個
⑨肌着と帽子 (*サイズは各規格で異なります。)	1 組
⑩掛け布	1 枚

※組み立て手順書も同梱されております。

	組み立て後の箱サイズ (幅 × 奥行き × 高さ)	掛け布サイズ	肌着・帽子の目安
大サイズ	400 × 210 × 140 mm	220 mm × 410 mm	身長 40 cm まで 妊娠 7 ~ 8 ヶ月
中サイズ	300 × 180 × 120 mm	190 mm × 310 mm	身長 30 cm まで 妊娠 5 ~ 6 ヶ月

組み立てを始める前に

- 上記写真に掲載されているパーツを全て揃っているか組み立て前にご確認ください。
- 組み立て手順書を最後までお読みの上、始めてください。
- 道具は使わなくても組み立てられますが、木槌があればより力を使わずに完成させることができます。

組み立て時のご注意

木製の本体は、環境に配慮した材料を利用しております。
板目の継ぎ目など色の変化がございます。ご了承ください。

品 番	規 格	写 真	箱サイズ / 重量	ケース入数	ケースサイズ / 重量	JANコード
3396901	大		680 × 240 × 75mm	5 セット / ケース	700 × 385 × 255mm	
			1, 150g		6. 5kg	
3396902	中		540 × 210 × 75mm	5 セット / ケース	558 × 385 × 225mm	
			850g		4. 9kg	

※詳細は各営業にお問い合わせください。



ハクゾウメディカル株式会社

〒540-0025 大阪市中央区徳井町2丁目4番9号
TEL. 06-6942-0451 <https://www.hakuzo.co.jp/>

本社営業課 ☎06-6809-4318 阪神営業所 ☎078-262-1634
 東京支店 ☎03-3522-6720 神戸営業所 ☎078-940-8975
 北大阪支店 ☎072-653-4045 広島営業所 ☎082-849-4188
 南大阪支店 ☎0721-20-2900 福岡営業所 ☎092-481-5921
 仙台営業所 ☎022-393-7434 熊本営業所 ☎096-345-2253
 関東営業所 ☎03-5809-4780 札幌駐在所 ☎011-788-8009
 西東京営業所 ☎042-646-0451 北陸駐在所 ☎076-225-8013
 名古屋支店 ☎052-769-6021 鹿児島駐在所 ☎099-296-1925
 三重営業所 ☎059-350-3844 沖縄駐在所 ☎098-941-5320
 京都営業所 ☎075-603-4826
 大阪中央営業所 ☎06-6943-6118